

平成29年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区白根1372番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	<p>敷地面積 3,846.87㎡ 延床面積 2,544.42㎡</p> <p>構成施設の内容</p> <p>1階 プレイルーム (36.90㎡), 図書室 (38.10㎡), 静養室 (15.00㎡), 事務室 (28.27㎡), トイレ (28.26㎡), ピロティ (671.78㎡), 倉庫1 (110.00㎡), 倉庫2 (33.28㎡), ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) 専有部分 (133.00㎡), その他 (177.62㎡)</p> <p>※ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) 専有部分については, 指定管理者指定の範囲には含みません。</p> <p>2階 集会室兼ボランティア室 (47.52㎡), 活動室 (49.50㎡), 遊戯室 (154.00㎡), アリーナ (770.00㎡), トイレ (56.75㎡), その他 (194.44㎡)</p>		

施設設置目的	
<p>児童に健全な遊びを与えて, その健康を増進し, 及びその情操を豊かにし, 白根地域における地域児童の健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として, 子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場を併せ持つ施設として児童館を設置する。</p>	
管理・運営に関する基本理念, 方針等	
<p>新潟市児童館条例の規定に基づき, 児童に健全な遊びを与えて, その健康を増進し, 及びその情操をゆたかにするための児童館とするため, 以下の項目を基本方針とします。</p> <p>1 子ども健全育成をはじめ, ボランティア活動や地域社会と協力連携しながら, 地域住民に親しまれる児童センターとします。</p> <p>2 子どもたちがいつでも自由に利用できる, 安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに, 子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行います。</p> <p>3 「中高生の居場所づくり」も強く求められており, 別棟の大きなアリーナを, 中高生を含めた健全育成事業の場として活用することを考えています。また, ひまわりクラブ (放課後児童クラブ) も併設することから, クラブ利用者との交流や利用施設の提供等の効果も期待しています。</p> <p>さらに, 大プレイルーム棟については, 旧白根市の伝統文化である白根大凧合戦に使用する大凧の製作を行う場としての利用も行います。</p>	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	毎月児童センター便りを発行し、南区保育園小中高校、支援センターなど関係各所に配布と掲示。また、区報「みなみ風」に主な行事を毎月掲載。ホームページは随時更新。行事によってはチラシやポスターを作成し配布。	A	児童センター便り、南区役所日より、ホームページ等により積極的に広報活動を行っていると認められます。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:70人×358日)25,000人以上	年間来館者数54,190人 1日平均151.4人	A	昨年に比べ大幅に来館者が増加し、指標も上回っています。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	年14回実施。(ミニミニ運動会、たなばたイベント、ハロウィンイベント、あきまつり、クリスマスコンサート、ふゆまつり他)	A	イベント開催時にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応 マニュアルの整備	苦情の報告はなし	B	マニュアルが整備され、職員間での意識も徹底されています。
	事業の実施	・乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月 ・地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年	○幼児向け:お話の時間は週に1回、ちびっこ広場は月に2回、工作は月に2回、季節行事として子どもの日、ミニミニ運動会、たなばた、幼稚園保育園交流会、幼児プール、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひなまつりなどを実施。また、幼児リトミックや移動児童館も実施。 ○母親向け:リラックスカフェを週1回、保育付き母子分離事業としてママのやすらぎタイムやリラックスヨガを年に5回、ほっぺちゃん広場は年に3回実施 ○小学生向け:アリーナ閉鎖期間は毎日小学生タイムを実施。(ドッジボール、ドッジビー、リレー、鬼ごっこ、ゲームなど)作って遊ぼう、折り紙教室は月1回、自由工作は週1回、アリーナ解放時にはアリーナで遊ぼう、スポーツ大会を月1回実施。季節行事として、入学進級おめでとう会、子どもの日、夕涼み会、夏休み工作、ハロウィン、クリスマス、大掃除、お正月遊びなどを実施。ピアノ連弾クラブ、ファンシークラブなどのクラブ活動を年40回以上実施。 ○中高生向け:中高生タイムは毎日実施、学習支援も取り入れている。スポーツ大会は月に1回。季節行事は夕涼み会、ハロウィン、大掃除、卒業おめでとう会などを実施。 ○地域連携事業:コミ協主催はイングリッシュクラブの学習支援、ママのやすらぎタイム、ふゆまつり、幼稚園保育園交流会、ボランティア団体共催ではレクダンスなど年30回以上実施。	A	趣向を凝らして魅力ある事業展開に努めており、内容が充実しています。地域とも密接に連携しています。

財	務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費1,100円以下	平成29年度指定管理料は24,018千円 $24,018,000 \div 54,190 = 443.2$ 一人当たり443円	A	節電をはじめとする省エネ等により、経費の削減に努めています。
		設置目的の理解	・地域運営委員会の実施数 2回以上/年 ・業務仕様書に定める事項の遵守 違反回数0回 ・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上	・地域運営協議会は6月と2月の2回実施。9月の10周年記念事業に運営協議委員出席。 ・業務仕様書の定める事項の違反はなし。 ・協定書に定められている建物設備の保守管理は、外部委託により定められた回数以上実施。	B	地域運営協議会を目標回数実施し、委員に積極的に意見を求め、事業運営に活かしていると認められます。また、定められた設備の保守管理を順守し、適正な管理に努めています。
業	務	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	苦情発生時には早期に担当課に連絡を取る体制がとれている。また、事故発生時には事故対応後早期に担当課に連絡を取り、事故報告書を提出している。	B	苦情・事故発生時の早期対応や関係機関との情報共有に努めています。
		安全安心の確保	防災訓練実施回数2回以上	7月11月1月に火災、地震と津波、防犯訓練を実施。消防署、気象庁、警察署に協力依頼。また、職員は消防署指導の下通報訓練や消火訓練を年2回実施。また、避難経路を館内の各部屋と廊下に掲示。	A	目的に応じた訓練を目標回数以上実施しており、危機管理意識の向上に努めています。
		コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	個人情報情報はパソコンや外部記録媒体に記録はせず、保管は施錠により行っている。	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
		業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項は遵守している。	B	施設運営にワークスコープ本部も積極的に指導等で関与し、常に仕様書に定める事項の遵守に努めていると認められます。
		配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修実施	業務仕様書に定める有資格者7名体制をとり、日々の業務を行っている。新潟県、新潟市主催の研修や連絡会、協議会、会議に出席のほか、カプラ研修や勉強会、講演会など、年10回以上参加。	B	人員を適正に配置していると認められます。様々な研修会に参加し、人材育成にも努めています。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・白根コミュニティ協議会との協同事業で、「ママのやすらぎタイム」「イングリッシュクラブ」「幼稚園・保育園年中児七夕交流会」「幼稚園・保育園長児ハロウィン交流会」「クリスマスコンサート」「ふゆまつり」を実施しました。子育て支援や小中学生への学習支援、白根小学校入学前の園児同士の交流、地域の祭りを行うなど、地域にニーズに応える形の行事に取り組んできたことで、多くの利用者や地域の方々に喜んでもらうことが出来ました。
- ・子育て中の母親向けに保育付きの講座を実施し、母親が自分だけのリラックスした時間を持ってもらうなど、母親支援事業にも取り組んできました。また、広場やリラクサカフェの中で、ハンドやヘッドトリートメントを提供し、親子でゆったりとした時間を過ごしてもらうことが出来ました。子育て安心ささえ隊3739や南区子育てオーエンジャー☆みなみ主催のヨガや広場にも、多くの乳幼児親子が参加し、情報交換の場にもなっていました。
- ・本新蝶組の方々のご協力の下、白根大風合戦の「子ども風合戦」に児童センターとして参加し、地域の伝統行事に関わってきました。
- ・「イングリッシュクラブ」「ピアノ連弾クラブ」「ファンシークラブ」のクラブ活動にも力を注ぎ、学習の成果を発表する場を設け、多くの保護者の方々や地域の方々に子供たちの成長を喜んでいただくことが出来ました。
- ・中学生への学習支援を行い、定期テストや入試の勉強のサポートを行いました。
- ・大学や専門学校から多数の学生ボランティアがいろいろな行事の応援に来てくれました。また、小中学生や白根高校生が祭りや幼児事業の際子どもボランティアとして参加し、子どもリーダーの育成につなげてきました。
- ・開館10周年記念事業として、「あきまつり」と「交流会」を開催し、地域の方々、関係団体の方々、学校関係者に広く参加していただきました。当日は乳幼児から大人まで、600名を超える方々が10周年イベントに会場し、まつりを楽しんでいただきました。
- ・白根小学校、白根第1中学校、白根高校の校長先生をはじめ、主任児童委員、民生委員の方々との情報交換を行い、子どもたちの育ちを見守ってきました。子どもたちの健全育成のためにも、地域との連携を深めていきたいと思ひます。

所管課による総合評価(所見)

施設の設置目的及び管理運営に関する基本理念・方針等を常に意識し、その他業務仕様書等に定める事項の遵守も徹底していると認められます。

昨年度に比べ来館者数が増加し、目標来館者数を大幅に上回っています。日常での丁寧な関わりや、様々な行事を実施した結果が結びついてると認められます。また、開館10周年記念事業も多くの方が会場し、より効果的な事業展開に努めていると認められます。

利用者のニーズを的確に把握し、魅力ある事業を実施していると認められます。地域との関係も密接に連携しており、子どもたちを地域の方々と一緒に見守るという形につながっていきます。

施設管理についても、施設の維持管理に努めるとともに省エネの意識も高く、市民・財務・業務・人材すべての視点においてほぼ要求水準を満たし、指定管理者として良好であると認められます。